



校長室だより

黒部市立村椿小学校

令和8年7月24日

文責：校長 齊木 裕

夏休みに「好き」を見つけよう

～第1学期終業式 式辞より～

明日から38日間の長い夏休みになります。夏休みは、学校を離れ、家庭や地域での生活が中心になります。先生方から聞いた決まりをしっかりと守って事故のない、安全で健康な夏休みにしてください。

校長先生から夏休みにがんばってほしいことを2つ話します。一つ目は「自分の命は、自分で守る。」です。交通安全、熱中症に気を付けることはもちろんですが、水の事故にあわないように気をつけましょう。先日、黒部の石田浜海水浴場で、4年生の男子が溺れて亡くなる悲しい出来事がありました。海水浴場であってもプールとは違い流れがあったり、急に深くなっていたりして危険は多いと思います。当然のことながら、海水浴場以外では泳がず、きまりを守って安全な夏休みにしましょう。

二つ目は、夏休みに自分の「好き」を見つけましょう。さらに「好き」を見つけた人は、「好き」を「得意」にしましょう。例えば国語は、あまり好きではないけれど、漢字練習は好きとか、算数は、あまり好きではないけれど、計算は好き、その中で「たし算」は特に好きとか、体育は、あまり好きではないけれど、「水泳」が好きなどです。好きなことを続けてやりましょう。

9月1日の始業式には、心も体も一回り大きく、たくましくなり、2学期に向けて頑張るパワーをたくさん蓄えた皆さんが元気に学校に来ることを楽しみにしています。

1学期間子供たちに大きなけがや病気、事故がなかったのは、保護者の皆様のご理解とご協力があったためと感謝申し上げます。夏休みは、子供にとって自由な時間が増え、メディア等の使用時間が長くなることも考えられます。ご家庭で、今一度メディア等の使用時間をお子様と話し合い、自分で守れるように声かけをしていただければありがたいです。子供たちにとって「好き」を見つけることができ、有意義な夏休みになることを期待しています。